

はじつり・やすお 1888〜1979年。画家、民俗学者。岩美町岩本生まれ。明治末から大正初期にかけて白井喬二、野村愛正、吉村撫骨らと同誌「回覧」、のちに同人誌「水脈」を発行、県内の文芸運動の夜明けをもたらす。上京し有島武郎、生田長江らと交流。1920年、日本社会主義同盟の創立に参加。プロレタリア美術運動の旗手として活躍。民俗学でも柳田国男門下の逸材として知られ、47年に柳田を中心に民俗学研究所を開設、その代議員となる。50年、日本民俗学界で柳田、折口信夫とともに名誉会員に推される。



鳥

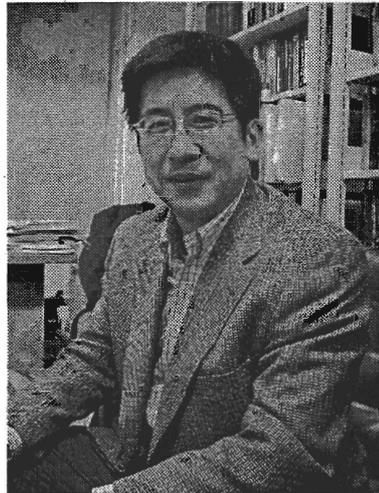
# 聴流

世界不況の原因としり方の変革にまで踏み、金もつけ優先の強込みのか、注目される欲資本主義が挙げら

れる。地域や集団の中で流通させる独自の金「地域通貨」に関する各地の取り組みを支援し、研究を重ねてい

るのが北海道大教授の西部忠さん(進化経済学)。「お金にまつわる発想の転換が起こりつつあります」と話す。「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基底的なお金の在

「地域通貨だからこその経済があるはず」と話す西部忠さん。札幌市の北海道大



## 地域通貨の可能性を説く

北海道大教授の西部忠さん

「地域の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基底的なお金の在と姿を消した。地域通貨

大阪府寝屋川市のア活動を通じた地域の

活性化を目指し、持続性を目指す文句「宵越しの銭は持たぬ」。

「ボランティア活動の存在。でも、ビジネスという俗と切り離されたままでは、市場経済に負けてしま

「地域通貨は、貨幣を改善する力があるとい



1982年出版の「五塵録」(創樹社)

# 文化

「良い暮らしをした

巡回展を9月23日から27日まで、神戸市の原田の森ギャラリーで開く。

風景や人物、静物など、身近なものを題材にした公募展「第22回日本の自然を描く展」で、鳥取県内から9人が入選を果たした。

「日本の自然を描く展」 県内から9



# 重視

京で

## 「も」影響か

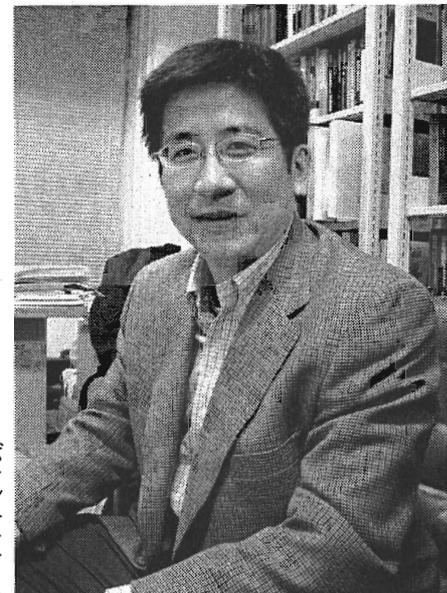
思わせる呪りのままの心を悟るの  
 二面的な面がゾクチェン。それはた  
 決して整備 日常の意識を超えた覚者  
 字の両面を の意識である」などと心  
 な要素を 本の修験道  
 の在り方を 参考にな  
 た。

さらに夢枕氏は「人を  
 寺大講師の津曲真一氏が  
 「ゾクチェンの本質は、  
 突然悟るといふ神秘的な  
 「ボン教徒は非常に強  
 頓悟(とんご)の思想で  
 説明した。  
 い呪力を持つという伝  
 あり、これがチベット  
 宗教の本質と思う。それ  
 がインド仏教との交流  
 の頓悟禅に大きく影響し  
 たときに、そんな呼  
 方向へ再構成された」  
 と指摘。  
 ツルティム師も「ステ  
 ップを踏む道は、顕教や  
 深い内容のイベントだ  
 た。

Numberのバックナンバー  
 23日から7月11日まで開  
 催する。セルゲイ・エイ  
 センシユティン監督の  
 「戦艦ポチョムキン」や  
 「十月」メキシコ万歳  
 のほか、「天地」「宇宙飛  
 行」「航空都市」など計  
 36本を上映する。

# 聴流

日したボン  
 ティム・テ  
 家の夢枕  
 つてチベッ  
 院を訪れた  
 枕氏がボン  
 えとして最



「地域通貨だから」とつく  
 る経済があるはず」と話す西  
 部忠さん。札幌市の北海道大

## 「地域通貨」可能性を探る

北海道大教授 西部 忠さん

「良い暮らしをしたい、将来  
 の不確実性に備えたいと思っ  
 た人々がドルを資本としてた  
 め込み、どんどん増殖させた。  
 でも、不確実性に対応するの  
 は本来、地域社会の役割。地  
 域通貨によるバックアップの  
 仕組みがあれば、個人は利  
 己的になる必要がない。

世界不況の原因として、金  
 もうけ優先の「強欲資本主  
 義」が挙げられる。地域や集  
 団の中で流通させる独自の金  
 「地域通貨」に関する各地  
 の取り組みを支援し、研究を  
 重ねているのが北海道大教授  
 の西部忠さん(進化経済学)。  
 「お金にまつわる発想の転換  
 が起こりつつあります」と話  
 す。

「市場の現実が変わり、経  
 済制度も変わりつつありま  
 す。人々がより基底的なお金  
 の在り方の変革にまで踏み込  
 むのか、注目されます」  
 大阪府寝屋川市の「げん  
 き、北九州市の「オリオン」  
 など成功例もある。共通して  
 の特性を生かし、広く流通さ  
 せる仕組みを構築できなかつ  
 たのだ。  
 「ボランティア活動のため  
 の通貨は、いわば聖の存在。  
 資本主義の暴走を止められな  
 かった世界の基軸通貨ドルと  
 り離されたままでは、市場経  
 済に負けてしまう。聖と俗を、  
 使う貨幣だ。その典型と言え  
 す道具だと思えますね」  
 「地域通貨は、貨幣を改善す  
 る力があるという。例えば、  
 コミュニケーションのメデイ  
 ア。地域の人々が元気になる  
 ぬくもりのある関係を取り戻  
 す。」

# お腹元

スル〜ツと ジワ〜ツと

すっきり ぽっかぽか

先着300名限定

手軽な  
ティーバックタイプ

爽掃茶

お試しパック

色葉茶房 (いろはば(ほう)そうぞつちや)

「つちや」の「毎日」  
 いました。それに私の場合  
 えちゃって……。夏でもほ  
 ないくらいなんです。ス  
 足のせいで自然なリズム  
 はわかつてはいるんです  
 から大喜ぶぽっかぽか感  
 でスル〜ツと軽くなる。  
 爽掃茶を飲むと、とにかく  
 としてくるの。もう芯が  
 くるみたい！続けるこ  
 になつて、いつの間にかド  
 リー？なんてこと……。  
 変えるだけでおいしく手  
 から、三日坊主の私にも  
 はり続けることが肝心で

世界不況の原因として、金もうけ優先の「強欲資本主義」が挙げられる。地域や集団の中で流通させる独自の金「地域通貨」に関する各地の取り組みを支援し、研究を重ねているのが北海道大教授の西部忠さん（進化経済学）。「お金にまつわる発想の転換が起こりつつあります」と話す。

### 北海道大教授 西部 忠さん



## 地域通貨で発想転換を

「地域通貨だからこそこける経済があるはず」と話す西部忠さん。札幌市の北海道大

つづあります。人々が各地でさまざまな地域通貨が誕生。一種のブームになった。「よその方が変革にまで踏み込むのか、注目されまがやるからうちも」とく流通させる仕組みをいった安易な理由で始めた例も少なくなかった。

大阪府寝屋川市の「げんき」、北九州市の「オリオン」など成功例もある。共通しているのは、ボランティア活動を通じた地域の活性化を目指し、持続させていること。

「ボランティア活動象徴する文句『超越するの銭は持たぬ』」

「良い暮らしをした

改善する力があるといふ。例えば、資本主義の暴走を止められなければならない。世界は軸通貨ドルと違い、本質的に活動を通じた地域の活性化を目指し、持続させていること。

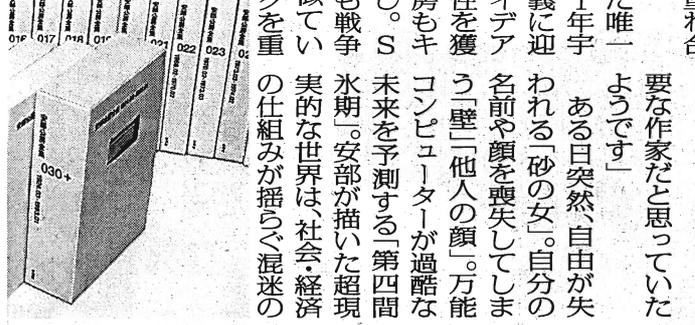
「ボランティア活動象徴する文句『超越するの銭は持たぬ』」

「良い暮らしをした

改善する力があるといふ。例えば、資本主義の暴走を止められなければならない。世界は軸通貨ドルと違い、本質的に活動を通じた地域の活性化を目指し、持続させていること。

「ボランティア活動象徴する文句『超越するの銭は持たぬ』」

「良い暮らしをした



要な作家だと思っていた。時代をさまよう現代人の目にはリアルに映る。

ある日突然、自由が失われ「砂の女」は「安部公房は乱世の作家。名前や顔を喪失してしま家。日本が大変な状態にう「壁」他人の顔」。万能集が完結したのも、何か未来を予測する「第四間水期」安部が描いた超現実的な世界は、社会・経済の仕組みが揺るぐ混乱の

「地域通貨だからこそこける経済があるはず」と話す西部忠さん。札幌市の北海道大

「げんき」、北九州市の「オリオン」など成功例もある。共通しているのは、ボランティア活動を通じた地域の活性化を目指し、持続させていること。

「ボランティア活動象徴する文句『超越するの銭は持たぬ』」

「良い暮らしをした

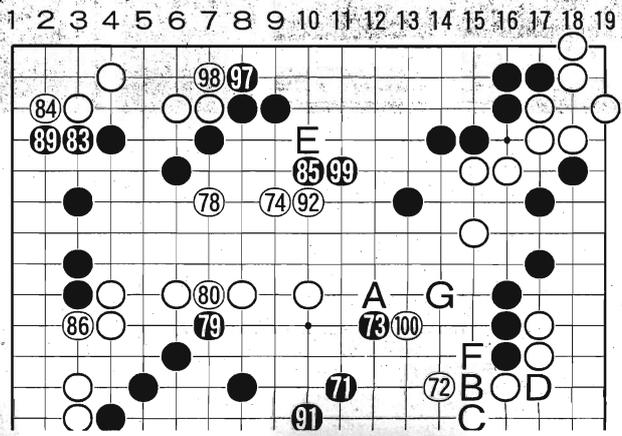


「さまざまな規制や雑誌が売れないという脅威の中で、正直、萎縮（いしやく）している」と心情を明かしたのは山口一巨・週刊朝日編集長。『名誉棄損訴訟の賠償金が高額化しているのは（雑誌を）黙らせるためだ』と思う。われわれには取材源を秘匿する義務があり、立証上のハンディがある」と訴訟対応の難しさを説明した。

上智大の田島泰彦教授（メディア法）は、「オリオン」をめぐる雑誌記事の名誉棄損訴訟や、奈良原の

### 島根県各段選手権 兼 雲石対抗戦 二段の部長勝 第1局

第4譜 71-100



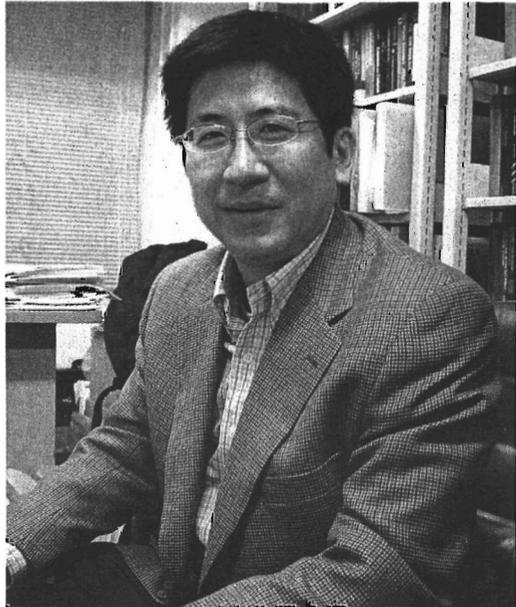
白踏み込み不足

今回の各段選手権代表者の年齢を見ると、8歳1人、10代3人、30代1人、60代3人、70代2人と若手とベテランが各5人ずつ。新旧激突の相対戦とオサエれば、黒を呈している。くしくも二段戦はベテラン同士との対戦となった。

黒71、73はやはり方向と打って、治まり違いで、右辺黒石の応援

CULTURE

# 北大教授の西部忠さん 地域通貨を研究、支援



「地域通貨だけがもたらされる経済がある」と話す西部忠さん(札幌市の北海道大)

## 文化

世界不況の原因として、金もつげ優先の、強欲資本主義が挙げられる。地域や集団の中で流通させる独自のお金「地域通貨」に関する各地の取り組みを支援し、研究を重ねているのが北海道大教授の西部忠さん(進化経済学)。「お金にまつわる発想の転換が起こりつつあります」と話す。

「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基底的なお金の在り方の変革にまで踏み込むのか、注目されます」

十年ほど前から日本各地でさまざまな地域通貨が誕生。一種のブームになった。「まそがやるからうちも」といった安易な理由で始めた例も少なくなかったようで、数年で次々と姿を消した。地域通貨の特性を生かし、広く流通させる仕組みを構築できなかったのだ。

大阪府寝屋川市のげんき「北九州市の「オリオン」など成功例もある。共通しているのは、ボランティア活動を通じた地域の活性化を目指す、持続させていること」。

「ボランティア活動のための通貨は、いわば聖の存在。でも、ビジネスという俗の切り離されたままでは、市場経済に負けてしまう。聖と俗を、ボランティアとビジネスを結び付け、多くの人々を巻き込むものでなければなりません」

地域通貨は、貨幣を改善する力があるという。例えば、資本主義の暴走を止められなかった世界の基軸通貨ドルと違い、本質的にため込まない、使う貨幣だ。その典型と言えるのが、江戸川子氣質を象徴する文句「宵越しの銭は持たぬ」。

「良い暮らしをしたい、将来の不確実性に備えたいと思つた人々がドルを資本としてため込み、どんどん増殖させた。でも、不確実性に対応するのは本来、地域社会の役割。地域通貨によるバックアップの仕組みがあれば、個人は利己的になる必要がない」。

「地域通貨は単なる経済的な媒体というより人間的なコミュニケーションのメディア。地域の人々が元気になり、ぬくもりのある関係をとり戻す道具だと思えますね」



### カンボジア



## 蒸して素朴な甘

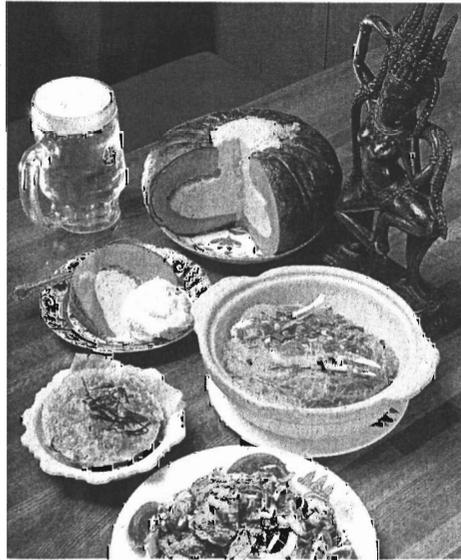
カボチャの語源はカンボジアにあると言われる。カンボジアの「かほみ。さっぱりしたココナ」



世界の食から  
マニにちは

「しょうやれモン」  
「半分生の牛肉を消毒する感じ。大ラダで酒のつまみです」と、経営者の「ナイさん。ココナはカンボジアの内

### カボチャのケーキ



「アンコールワット」のカンボジア料理。手前が「牛肉たぎの辛いサラダ」。「サケのコンナッス(バイシイ蒸)」(右列目左)。「カニ爪(春雨の火鍋焼き)」(同右)。「かほちやケーキ」(コンナツアイのセット)。「東京」(カニ爪)

### 見聞録

体細胞クローン技術で生まれた牛や豚の食品としての安全性について、内閣府食品安全委員会は6月末、「従来の家畜と同様に安全だ」とする評価書をまとめ厚生労働省に答申した。今後、農林水産省が認可すればクローン肉が市場に出回る可能性がある。この問題を私たちはどのように考えればよいのだろうか。



## 安全性の見極め

顕微鏡下で受精卵から核(DNA)が格納されている。を抜き取り、肉質優良な牛の皮膚などの細胞(これを体細胞と呼ぶ)由来の核と入れかえる。つまり受精卵

たのが、羊のドリーに端を発する体細胞クローン技術だった。特殊な条件に受精卵をさらすとプログラムが新

全性の議論が持ち上がり、食品安全委員会は、クローン牛は、生後一定時期を過ぎれば普通の牛

「ちゃケキ」のおいしさを載せては知らなかった。東京・代々木の「アンコールワット」丸のまの「カボチャから種をくりぬいた後、卵やココナツミルクを注いで蒸す」と「二、三時間。中がプリー」と呼ばれる魚

ツアリスを載せてくのがお薦めだ。全般に、辛くないカンボジア料理。牛肉たぎのサは「連つ。刻んだタ唐辛子が、目にも刺激的。トゥックン」と呼ばれる魚

できる。だが、因習や三角関係や別れなど、深刻なテーマを扱うときも、突き抜けた明るさでユーモアでくるんだのが、この作品の最大の特長だと思ふ。

キャストینگはパーフェクト。気が強く真つすぶな奈々子役の西田もびつたりだが、何となくも平良とみが、この人以外のナビィは考えられないほど適役だった。その後、NHK連続テレビ小説「ちゅらさん」で



## ナビィの恋

「ナビィの恋」(販売元・バンダイビジュアル)

手全国に示した演技力をいかなく発揮している。

三線の名手で「沖繩のジミ・ヘンドリックス」といわれる登川も、ユーモラスでひょうひょうとした味がある。「ランチはトウエルブ・サーティーね」。米国歌を弾きながら仕事に向かう場面は、いつ見てもおかし

「苦しいとき、落ち込んだとき、なんくるないさ(何とかなるさ)」と元気をくれるすてきなミュージカル映画だ。(珠)

世界不況の原因として、金もうけ優先の「強欲資本主義」が挙げられる。地域や集団の中で流通させる独自のお金「地域通貨」に関する各地の取り組みを支援し、研究を重ねているのが北海道大教授の西部忠さん(進化経済学)。「お金にまつわる発想の転換が起(り)つ(つ)あります」と話す。

# 温かい関係取り戻す道具

「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基礎的なお金の在り方の変革にまで踏み込むのか、注目されます」

10年ほど前から日本各地でさまざまな地域通貨が誕生。一種のブームになった。「よそがやるからうちも」といった安易な理由で始めた例も少なくなかったように、数年で次々と姿を消した。地域通貨の特性を生かし、広く流通させる仕組みを構築できなかったのだ。

## 「地域通貨」の可能性

北海道大・西部忠教授



共通しているのは、を結び付け、多くの人々ボランティア活動を通じて巻き込むものでなければ地域の活性化を目指(め)ばなりません」

「ボランティア活動の善する力があるという。ための通貨は、いわば聖例えば、資本主義の暴走を止められなかったという俗と切り離れた世界の基軸通貨ドルと違(ちが)う。本質的にため込まない、使う貨幣だ。その関係を取り戻す道具ボランティアとビジネス 典型と言えるのが、江戸だと思(おも)いますね」

「子気質を象徴する文句「宵越しの銭は持たぬ」。「良い暮らしをした、将来の不確実性に備えたいと思(おも)った人々がドルを資本としてため込み、どんどん増殖させた。でも、不確実性に対応するのは本

「地域通貨だからこそつくれる経済があるはず」と話す西部忠さん  
札幌市の北海道大

来、地域社会の役割」。地域通貨によるバックアップの仕組みがあれば、個人は利己的にする必要がない。

「地域通貨は単なる経済的な媒体というより、人間的なコミュニケーションのメデイア。地域の人々が元気に、ぬくもりのあ

## 「パラドックス実践」門井 慶喜著

本場に正しいか間違(まちが)い ビジネスの世界に限ら(て)いないか別(べ)にせず、いかに説得力を持って、もっともらしい話(はなし)って話せるかが人生(じんせい)に納(な)めさせられ(ら)れる多くの部分を左右(さゆう)してしま(ま)うことがある。して(し)ているのは間違(まちが)いな(ら)ず、本書(ほんしゆ)の舞台(うたい)「雄弁学(ゆうべんがく)も構(か)わ(な)ない、教師(きょうし)が放(はな)す(こと)だ」



園(えん)の新任教師(しんじんきょうし)は、生(な)った論理的(ろんりてき)な答え(こた)とは徒(た)から「レポーター」(レポーター)のシヨ(しよ)ンが現実(げんじつ)に可能(可能)で賞短編部門(しょうたんぺんぶもん)の最終候補(さいしゅうこうほ)に残(のこ)った表題作(ひょうだいさく)など4(よっ)編(へん)からなる学園小説(がくえんせつ)。(講談社・1575)

# 心が動くとき、ワイドはあな

**ワイドの**  
お問い合わせは  
**山陽新聞社 広告局 広告部**  
TEL 086-803-8013

◎新聞・TV・イベント企画 総合広告代理店  
**株式会社 エコー**  
岡山市北区内山下2-1  
TEL 086(2)3209  
FAX 086(2)2308

ISO14001 認証取得  
**(株) ビザビ**  
コミュニケーション  
本社 086(2)247  
津山支社 0868(2)25

◎新聞・TV・ラジオ他広告全線 お申込みは  
**(株) 富士広告**  
岡山市北区野田3-1  
TEL 243 1651 FAX 243 3

「ワイド」のことなら  
◎山陽新聞グループ 総合広告局  
**(株) 山陽新聞事業**  
岡山市北区柳町二丁目 086(8)038  
倉敷市白楽町五丁目 086(4)214

岡山県 岡山市 南区 豊成 岡山交通 086(2)63

世界不況の原因として、金もつけ優先の強欲資本主義が挙げられる。地域や集団の中で流通させる独自のお金「地域通貨」に関する各地の取り組みを支援し、研究を重ねているのが北海道大教授の西部忠さん(進

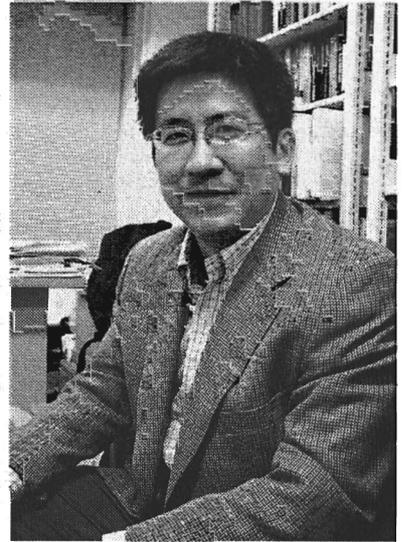
## 人物点描 2009

化経済学)。「お金にまつわる発想の転換が起こりつつあります」と話す。「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基礎的なお金の在り方の変革にまで踏み込むのか、注目されます」

「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基礎的なお金の在り方の変革にまで踏み込むのか、注目されます」

十年ほど前から日本各地でさまざまな地域通貨が誕生。一種のブームになった。「よそがやるからうちも」といった安易な理由で始めた例も少なくなかったようで、数年で次々と姿を消した。地域通貨の特性を生かし、

### 北海道大教授・西部忠さん



活性化を目指し、持続させていること。地域通貨は、貨幣を改善する力があるという。例えば、資本主義の暴走を止められなかった世界の基礎通貨ドルと違い、

「ボランティア活動のための通貨は、いわば聖の存在。でも、ビジネスという俗と切り離されたままでは、市場経済に負

質を象徴する文句「宵越しの銭は持たぬ」。「良い暮らしをしたい、将来の不確実性に備えたい」と思った人々がドルを資本としてため込み、どんどん増殖させた。でも不確実性に対応するのは本来、地域社会の役割」。地域通貨によるバックアップの仕組みがあれば、個々人は利己的になる必要がない。

「地域通貨は単なる経済的な媒体というより、人間的なコミュニケーションのメディア。地域の人々が元気になる、ぬくもりのある関係を取り戻す道具だと思えますね」

## 地域通貨の可能性に注目

「ボランティア活動のための通貨は、いわば聖の存在。でも、ビジネスという俗と切り離されたままでは、市場経済に負

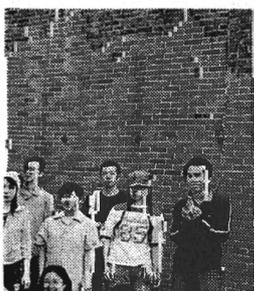
アニメ「機動戦士ガンダム」が今年、テレビ放送開始から30周年を迎えた。ロボットが活躍する青少年向けアニメという枠を超え、政治学や情報学などの視点から研究書・解説本が続々と刊行されている。アニメの世界を題材にした有名作家の小説「バグス・マラー」

## ダム

書など続々

# 知的な大人の古典に

作家協会賞を受賞した福井晴敏さん。アニメの物語後を主な舞台にした長編で、単行本計8巻の発行部数は計160万部に達した。「大人が楽しめる、読み



こうした動きに付随して、東京・秋葉原の書店「有隣堂ヨドバシAKIBA」ではセル画が飾られたコーナーを開設した。同店ではこれまでガンダム専用の書棚に関連書を並べてきたが、次々と刊行される「ガ

## 見聞録

写真家の吉永マサユキが10年あまりをかけて撮った集合写真をまとめた「若き日本人の肖像」(リトルモア)が刊行された。ボクシングや空手のチーム、バイクや祭りの集団、政治団体、ホストクラブ、暴走族など、若者を中心とした97組の多様なグループが登場する。力強いエネルギーにあふれた一冊だ。



写真集のタイトルには「若き日本人」とあるが、もちろんこれらの集団が日本のすべての若者を代表するわけではない。しかしこの写真集には、派手な熱狂を伝える集団だけでなく、子供会や花見客、美術館や出版社のスタッフなど、緩やかな日常を感じさせる集団も登場する。実際にはお互いほとんど接点のない集団同士が、同じ時代と国を

# 地域通貨の可能性を説く

## 北海道大学の西部忠さん

### お金にまつわる発想の転換

世界不況の原因として、自のお金「地域通貨」に金もつけ優先の強欲資本主義が挙げられる。地域や集団の中で流通させる独自の通貨



「地域通貨だからそとくられる経済があるはず」と話す西部忠さん（札幌市の北海道大）

（進化経済学）。「お金にまつわる発想の転換が起りつつあります」と話す。「市場の現実が変わり、経済制度も変わりつつあります。人々がより基底的なお金の在り方の変革にまで踏み込むのか、注目されます」

「ボランティア活動のための通貨は、いわば聖の存在。でも、ビジネスという俗と切り離されたままでは、市場経済に負けてしまいう。聖と俗を、ボランティアとビジネスを結び付け、多くの人々を巻き込むものでなければなりません」

10年ほど前から日本各地でさまざまな地域通貨が誕生。一種のブームになった。「よそがやるからうちも」といった安易な理由で始めた例も少なくなかったように、数年で次々と姿を消した。地域通貨の特性を生かすには、資本主義の暴走を止められなかった世界の基軸通貨ドルと違い、本質的に

「地域通貨は単なる経済的な媒体というより、人間的なコミュニケーションのメディア。地域の人々が元気になる、ぬくもりのある関係を取り戻す道具だと思いますね」

### 連想を喚起するドーム建築

#### 「シェルコムせんたい」

五十嵐太郎

佐藤総合計画が設計した仙台市泉区の多目的施設「シェルコムせんたい」(2000年)を見学し、ドーム建築についてあらためて



仙台市の「シェルコムせんたい」(筆者撮影)

に似ているが、このズレは好意的に解することになる。積める。つまり、見る人む。なお、がさまざまなものを通じて「コム」は、北京のスタジアムでも、ティールを設計者は「鳥の巣」ではなく、「籠(かご)」を着想だ。これが、源になっている。世界遺産に企業名の冠をつけた「鳥の巣」のオペラハウスのウスは、ヨットの帆のよう金を得るネでも、亀の甲羅が重なるようにも見える